# 自糸財産区だより

### 白糸財産区だより 36

令和7年1月1日 白糸財産区 発行 印刷 きうちいんさつ

います

はもとより市政運営に対しまして日頃から白糸財産区の管理運営 び申し上げます。 も多大なる御理解、御協力を賜り

しい新春を迎えられたこととお慶皆様方におかれましては、輝か 新年あけましておめでとうござ

大切な財産であります。

れる木材は、高品質で付加価値の 高い優良材として、市場において 高評価を受けているのは周知のと 「休暇村富士」前に快適で開放感 のある「田貫湖富岳テラス」が整 備されましたが、このテラスの床 経営の手本となる森林認証 C)取得の区有林であり、 生産さ (SGE

板には富士ヒノキが使われており、 空間の上質化の実現と地産地消に 大いに貢献しております。

自然と雄大な森林景観を象徴する 白糸財産区は、魅力ある豊かな

また、白糸財産区有林は、森林

秀 忠

の皆様の御協力の賜物と深く感謝区議会議員の皆様の御尽力と区民これらの実績もひとえに、財産

頭によせて

富士宮市白糸財産区管理

者

富士宮市長

須

藤

白糸財

進戦略を策定し、再生可能エネル会の実現に向け市ゼロカーボン推 果ガス排出による地球温暖化が原さて、近年、CO°などの温室効 ライフスタイルへの転換などの施ギーの導入推進や環境に配慮した 員として、 策に取り組んでおります。 おります。 因で、世界的に水災害が多発して 二〇五〇年の脱炭素社 本市も、国際社会の

制度を活用した脱炭素社会への その中で、国は、J-クレジット

暖化対策を先導していく第一歩を用により官民一体となって地球温発足し、J‐クレジット制度の活室市Jクレジット運営連絡会」を 四団体などの代表者を集め、「富士産区をはじめ森林管理を担う市内 市としても、昨年十月、

り組みを加速しています。

お願い申し上げます。

踏み出しました。

じて来るかも知れませ向けて、様々な課題が生レジットの創出・販売に しかし、今後、

41,595

を共 っては、連絡会で情報この課題解決にあた し、課題を一つ一つクリ 有 意見を交換

できるよう邁進しなけクレジット制度を実現 アして、一日も早くJ-

皆様にも、ぜひ御理解、 い森を持つ白糸財産区の球に対して豊かでやさし 御協力を賜りますよう ればなりませんので、地

券上卸多幸をお祈り申し上げ、新祈念するとともに、皆様方の御健 益々の御発展を心から結びに、白糸地区の

年の御挨拶といたします。

存です。 をお願いいたします。
区民の皆様方の御指導、 御協力

有林を『宝』として守っていく所

白糸財産区議会議長

昌

之

## 森林環境サイクルの変化 副議長 井出光彦

うございます。 理解と御協力を賜り誠にありがと す。日頃は白糸財産区の事業に御 年明けましておめでとうございま 糸地区の区民の皆様、令和七

の活動に生かせるよう頑張ろうと

した。大変勉強になり、これから

思いました。

充実した視察研修会

議長としては、

J-クレジット関

時間にわたり説明して

いただきま

え方・姿勢・自然の大切さ等、

近年の林業の推移、

山づくり

の考

所存です。よろしくお願いいたしの皆様と協力して執り行っていく産区議会の運営を議長及び各議員 任期の二年間副議長として白糸財 副議長に選任されました井出です。 令和六年九月に白糸財産区議会

取引に関したカーボンクレジット球温暖化に関してCO2の排出権

も大事であります。そのほかに地 六次産業化について検討することまた、近年叫ばれている林業の

わせたものに変化させていくこと来の森林環境サイクルを時代に合

が、我々に課せられたことであると

豊かな自然と人々に囲まれて

白糸出張所長

加藤道治

などについても早急に検討

業を経営している林業家です。 の研修において、速水氏

政二年より三重県紀北町尾鷲で林 た。速水林業は江戸時代後期の寛 北町の速水林業において行いまし 日の間、財産区の研修を三重県紀 令和六年十月二十五日~二十六

大切さを、身をもって体験しました。地域と財産区のつながりのした。地域と財産区のつながりの議長就任後、地区主催行事等、

理解と御協力をお願いいたします 区民の皆様には、財産区活動への御 長に就任いたしました。今後とも

としての考えを示す方向です。協議が必要であり、白糸財産区、具体的な内容、動向、幾度のを報告いたしました。これからしましては、協議中であることしましては、協議中であること

ます。

た。ありがとうございました。

財産区議員の活動では、区有林

ました。各団体が年数を重ね繁栄合連合会四十五周記念市に参加し十周年記念事業や、静岡県森林組

このほかにも、上井出財産区今後の進境を見守りください。

上井出財産区六

パトロールが月二回、

議員二名で

われております。区有林、林道の

しております。

において、議員の皆様に推され、議昨年九月、白糸財産区定例議会

概要説明があり、白糸財産区と市担当者より参加団体の紹介、営連絡会に出席いたしました。

新年あけましておめでとうござ

どのようにしていくか、どんな森ら教わったことは、この森を将来 にしていくかを考え、森林を育て いくことが大事だということで

新年あけましておめでとうござ

県にある速水林業を視察しました

これからも、

議員のひとりとし

区民とともに区

日本の林業の歴史

また十月の視察研修では、

状況を確認しており、

常に各議員が

り管理・育成してきた区有林を守

白糸財産区は先人が長年にわた

でである。 大代たちの時代より大きく変 は、先代たちの時代より大きく変 がました。林業を取り巻く環境 糸地区の為にこの森林を残してく なくなり、新しい経営方法が求め理だけでは管理・運営は成り立た を漂っております。 旧態依然の管

い方法など、価値の決定は生産者りすることで市場価格と連動しな 百年、二百年の木を搬出しやすい場 浮かべて使用するカキ棚として建例えば、細く長尺の木台を海でられる時代となっております。 築材料より数倍の高値で流通させ ただきました。 所に育て、需要に応じて供給した たり、寺社仏閣の建築材料として が行うというやり方を紹介してい

行してこられた次第です。

素晴らしい環境の中で奉職さかな心を持った白糸地区の人々 所抱せ

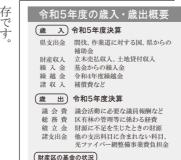
令和6年9月定例会 白糸財産区議会議員

元の区長様や関係団体の皆様など、一元の区長様や関係団体の皆様など、地した。しかし、周りの職員をはいった財産区で議会議員の皆様、地でめ、財産区議会議員の皆様、地であり、財産区議会議員の皆様など、 主な業務となります。 関として証明書発行などの地域出張所は、市役所本庁の出先 密着した窓口業務と財産区管理 しました加藤道治と申します 年の四月に白糸出張所長を がに機

えられながら、どうにか職務を大勢の方々の御恩情と御配慮に 遂支

程、 は、よろしくお際どうぞ皆様、 の願い申し上げませるの御指導、御鞭撻

きず。

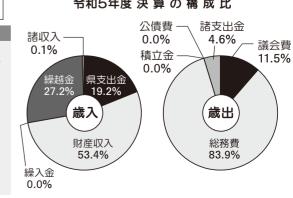


歳 入 令和5年度決算 間伐、作業道に対する国、県からの 棚助金 財産収入 立木売払収入、土地貸付収入 繰入金 基金からの繰入金 令和4年度繰越金 諸 収 入 補償費など 歳 出 令和5年度決算 議会費 議会活動に必要な議員報酬など 総務費 区有林の管理等に係わる経費 財源に不足を生じたときの財源 諸支出金 他の支出科目に含まれない科目、 光ファイバー網整備事業費負担金 財産区の基金の状況 令和6年 3 月31日現在 150,079千円

### 入 歳 単位(千円) 単位(千円) 令和6年度 令和5年度 令和6年度 令和5年度 区分 $\overline{\times}$ 分 当初予算額 当初予算額 当初予算額 当初予算額 是出支黒金 10,890 7,495 議会費 4,495 財産収え 24,590 21,327 総務費 38,705 34,280 繰入金 積立金 繰越金 15,081 12,770 公債費 諸収入 諸支出金 1,500 予備費 50,564 41,595 7,235 1,318

財産区の予算・決算

### 令和5年度決算の構成比



林をしてきました。

(2)

# 取り組みについて -クレジット制度の

総務委員長 馬飼野 新年あけましておめでとうござ

申し上げます。 御理解、御協力を賜り心より感謝 区民の皆様には白糸財産区への

必要と考えます。J‐クレジットクレジット制度」への取り組みが されている中、 世界規模で地球温暖化が問題視 省エネルギー設備の導入や 国が認証する「J-

正 林保全を推進していけると考え るものです。 新年のご挨拶

## 区有林の価値」 総務委員

# 新年明けましておめでとうござ 佐藤俊治

総務委員

佐野健太郎

営林委員

齋木義弘

けま

新年あけましておめでとうござ

います。

します。 源になるべく、自助・共助の強い精が村の不便な生活環境の中、村の財 います。 さて、区有林の山 昨年の九月に議長を交代いたし 本年もよろしくお願いいた は、私達の先代 上が経過しました。年が経つのは早産区議員を勤め始めてから二年以ておめでとうございます。白糸財 いものです。 ておめでとうございます。・ 白糸区民の皆様、新年明

暖化に対する脱炭素社会への貢献、た木材の利用だけでなく、地球温を入りした状況下の中で、成熟し して暮らしを支えてきました。 神で生活を守り天子ヶ岳山系に植 そのお陰で、公共施設等を整備 したが、水神様と馬頭観音様につい神様の事は以前から知っておりま神様の事は以前から知っておりましい神様の祭事を行い、山に入る方山の神様の祭事を行い、山に入る方 なるまで知りませんでした。 ては恥ずかしながら財産区議員に 頭観音様、また、毎年九月と一月に について御紹介したいと思 さて、 毎年五月に山の神様・水神様・馬 今回は白糸財産区の祭事 います。

ジュールにより、財産区事務局と馬頭観音、水神さん等の年間スケ会、区有林パトロール、山の神、会と区有林パトロール、山の神、会とおりの運営協議会、全員協議会、合政が、

実施しました。

未来に繋げられるように、議員と今年も白糸財産区の森林を守り、 区をよろしくお願いします。 と思いますので、今年も白 してしっかり勤め上げて行きたい こんな弱輩者ではありますが、

> りありました。制度の内容として クレジット制度の説明が事務局よ 運営協議会報告案件では、J-

浄化・災害の防止等多くの使命を中でも、やはり区有林は、空気の清変化してきております。その様な

持つております。

まり等、森林の役割も時代と共に 自然資本としての森林の価値への高

> 「クレジット」として国が認証すれ管理によるCO<sup>2</sup>の吸収量を本管理によるCO<sup>2</sup>の吸収量を再生可能エネルギーの利用による 林管理によるCO2の 禁の排出削減量、

課題解決し、より効果的なJ-ク 区が官民一体となり、 白糸財産区をはじめとする各財産 脱炭素社会・地球温暖化対策、森 レジット創出につなげていく事で、 事業者をまとめている森林組合・利用し、市有林を管理する市・森林 今後このJ‐クレジット 情報共有・ -制度を

とさせていただきます。 を祈念いたしまして、 祈念いたしまして、新年の挨拶区民の皆様方の御健康・御多幸

令和六年度を振り返って

秋山徳浩

境の為、白糸財産区としても有効す。この恵まれた財産を未来の環 よそ六十五%を森林が占めていま富士宮市は富士山の麓、市域のお 富士宮市は富士山の麓、

# 林業の可能性と財産区

営林委員

区の山を守り運営していく所存でわたり、管理・育成してきた財産わたり、管理・育成してきた財産わたり、管理・育成してきた財産が、生人が長年においまます。 められない状況が続いていますので ざいます。区民の皆様方いかがお 過ごしでしょうか? コロナ、インフルエンザなど気を緩 (けま しておめでとうご

水林業へ伺いました。正直言って昨年は視察研修で三重県の速 健康には十分お気を付けください 林業は疲弊していると思っていま

> したが、ここのビジネススタイルは

の仕事を残りの任期全うする所微力ではございますが、財産区

富士宮市でも推進しているJ-ク 区でも検討を始めました。J-ク 区でも検討を始めました。J-ク 区でも検討を始めました。J-ク 区でも検討を始めました。J-ク

年が経過し、三年目を迎えました。ます。財産区議員となり、早くも二

新年明けましておめでとうござい

修でした。

## 白糸財産区議員三年目 営林委員 伊原謙治

適切な森林管理によるCO2等の 吸収量を「クレジット」として国 が認証する制度です。「クレジット」の売買において、購入者は温 ト」の売買において、購入者は温 ト」の売買において、購入者は温 をカーボン・オフセット等、さま でまな用途に活用でき、また、購 でまな用途に活用でき、また、購

昨年の十月二十五日(金曜日)にすが精一杯努めたいと思います。 まだ分からないことも沢山ありま 期の折り返しとなりました。まだ 年でありますよう祈念いたします います。本年が皆様にとって幸多き さて、議員として二年が過ぎ任 新年あけましておめでとうござ

必要不可欠であります。 糸区民の皆様の御指導をいただき いりますので、 今後も白

をする事が大事であり、ただ山を持的な発想をして革新的な取り組みたちの森をどう生かすのかは、独創

たします。

と思います。

本年もどうぞよろしくお願

っているだけでは持続可能な林業事

高く、大変参考になる話を聞くこ

林業を生業としているので見識が

江戸時代から続く九代目で、

とができました。要約すると、自分



## 営林委員長 時 の流れを感じて 小池日出 人

って行くことも必要だと思います。資源や付加価値を高める方向に持

今後の森林管理は、この多様な

す。区民の背兼こうで、・・明けましておめでとうございま し上げます。 区民の皆様に新春のお慶びを

ります。今後とも区民の皆様方の御

回の山の神様への祭事を行ってお議員も、山の恵みに感謝しつつ年

協力をよろしくお願いいたします。

痛感いたします。 三回目、改めて時の流れの速さをこの財産区だよりを書くのも早 去年の夏の暑さは異常でした。

皆様も暑さ対策を万全にお願いい鬱です。まだ早いですが、区民のなりました。今年の夏の到来が憂なりました。今年の夏の到来が憂 たします。

林業に携わる女性

県にある速水林業を視察しまし 去年十月二十五日に議員で三重 経営者の代表速水亨様自ら

丁寧にしていただきました。説明、また、森林内の説明を親切、

一番食いついたのは、海での養殖 に使う長さ二十五m、末口五㎝の 後丸太を一本七万円で出荷してい るという話でした。物を簡単に言 えば、鯉のぼりののぼり竿が一番 えば、鯉のがある山で採れた物を 近い感じですね。山で採れた物を がい感じですね。山で採れた物を がい感じですね。山で採れた物を がい感じですね。山で採れた物を たすばらしい山林でした。自分がな山林を所有しており、管理され とうございました。 速水林業は約一千 haに及ぶ広大

する木材関連業者グループで視察バイオマス発電所を、自分が所属 当時テスト稼働中の木質去年十一月五日に袋井市

にある、

まし

合はこのやり方が面白いと思いまておりませんが、もし主伐する場のSGECの監査で主伐を推奨さ 無くなります。白糸財産区は去年地残材も残らず、地拵えの必要も地残材も残らず、地拵えの必要も地残材も残らず、地拵えの必要も地ではない。 す。主伐するとして、整理された 要は林地残材の有効活用が出来ま タンコ 枝でもよく

いたします。 ていきたいと思いますので、区民 が、全員で力を合わせて乗り切っ か否か等の課題が有ります 今年はJ-ク レジットへ

で、活用について考えたいと話が情報収集をもっと検討したうえた。白糸財産区としては、現在の 削減量や適切な森林管理によるCA。等のネルギーの利用によるCA。等のは、省エネ設備導入や再生可能エ き、さまざまな林業経験の豊富な 業所に伺い、代表の速水氏より、視察研修で、三重県の速水林業事 ありました。 して国が認証する制度の内容でし 方だと感じました。 概要及び現場での説明をいただ Oºの吸収量をJ‐クレジットと 守り、次世代に継承することが今後議員として白糸財産区有林 また、昨年十月には議員による

三重県の南部、紀北町で林業事業

すことが出来ます。

問してきました。代表の速水亨

難しい話ですが、先人が長年に

勉強中の身としましては、

1

たり、管理・育成してきた財産

い区わ

山を微力ながら守っていきた

いる速水林業へ視察研修で

区への

御理解、御協力を心より感

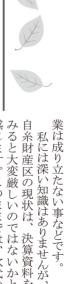
白糸区民の皆様方には白糸財

産

トとなりました。

議長、新副議長を中心に新たなス年目に入り、令和六年九月から新 年目に入り、令和六年九月から新白糸財産区議員となり早くも三

謝申し上げます。



んなで知恵を出しあい行動して、将来も大変厳しいと思います。みのままでは、次代のあると大変厳しいのではないかと 止に貢献でき、国が認証しているを受けましたが、地球温暖化の防対策として、去年の秋ごろに説明 財産区を守っていく事が必要です。 自糸財産区の現状は、決算資料を J-クレジッ



います。 財産区議員になって今年で 新年あけましておめでとう

ては、広範囲な白糸財産区有林白糸財産区議員の主な活動と

## 一年を振り返って 土木委員 筒井

目を迎えます。 ござ 年

をつくるため、今からカーボンニして暮らせる持続可能な経済社会 はありません。将来の世代も安心

ユートラル、

脱炭素社会の実現

観音・水神さんなどの祭事を行っみへの感謝を込め、山の神・馬頭みへの感謝を込め、山の神・馬頭林内の安全確保に努めています。 ています。

このほか、

月

回行

運

# カ

証を受けていることから創出者と白糸財産区はSGECの森林認

森林を守るということにつ めて考えてみました。 産区議員として三年目をむ

類や全ての生存基盤を揺るがする「気候変動」ではなく私たち人る「気候変動」ではなく私たち人る「気候変動」ではなく私たち人を態系・健康・産業・経済活動等生態系・健康・産業・経済活動等 ても、 雨や猛暑のリスクが更に高まる事んが、気候変動に伴い、今後、豪かにすることは容易ではありませ 害と気候変動問題との関係を明 が予想されてい が発生しています。 農林水産業・水資源・自 国内外で様々な気象災 ます。日本にお 個々の気象災 等然い

酸化炭素をはじめとする温室効果 引いて合計を実質的にゼロにする管理などによる「吸収量」を差し カーボンニュートラルとは、一向けて取り組む必要があります。 ボンニュートラルとは、二 出量」から森林・森林

正 月に開催し、当初予算、決算、 を条例に基づき三月、九月、十営協議会と白糸財産区定例議 などを議題に審議しています。

令和六年を振り返って

土木委員長

植松正

財産区の主な収入源となる間代 事業については、五か年の森林経 営計画に基づき、国、県の補助金 営計画に基づき、国、県の補助金 で、厳しい予算の中で、最大限の す。厳しい予算の中で、最大限の す。厳しい予算の中で、最大限の す。厳しい予算の中で、最大限の す。厳しい予算の中で、最大限の す。厳しい予算の中で、最大限の す。厳しい予算の中で、最大限の す。厳しい予算の中で、最大限の はており、「SGEC」を取得 い収入は大変厳しい状況でありま い収入は大変厳しい状況でありま 々発展することを願い、区民と一 御協力をお願い申し上げます。 皆さんの御指

## ーボンニュートラル 土木委員 渡邊敏

取り組みや、地域活性化等に活からなるCO<sup>2</sup>等の排出削減・吸収のなることが可能で、売却益によりさ 「気候危機」とも言われています。「気候を機」とも言われています。 気候変動の原因となっている温室気候変動の原因となっている温室のテイフスタイルに起因する温室効果ガスが、我が国全体の排出量の約六割を占めるという分析もあり、約六割を占めるという分析もあり、だし、手どのよう。

SGEC森林認証材